



2017年11月6日

各 位

会社名 三菱地所株式会社  
代表者名 執行役社長 吉田 淳一  
コード番号 8802  
問合せ先 広報部長 川崎 正人  
(TEL 03-3287-5200)

剰余金の配当（増配）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2017年11月6日開催の取締役会において、下記のとおり、2017年9月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。また、2017年5月10日に公表しました2018年3月期（2017年4月1日～2018年3月31日）の期末配当予想についても、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2018年3月期 中間配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2017年5月10日公表)	前期実績 (2017年3月期第2四半期)
基準日	2017年9月30日	同左	2016年9月30日
1株当たり配当金	12円	10円	9円
配当金総額	16,655百万円	—	12,489百万円
効力発生日	2017年12月4日	—	2016年12月2日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 2018年3月期 期末配当予想の修正の内容

基準日	1株あたりの配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2017年5月10日公表)	10円	10円	20円
今回修正予想		12円	24円
当期実績	12円		
前期実績 (2017年3月期)	9円	11円	20円

3. 理由

当社は、丸の内再構築をはじめとする今後の事業展開に伴う資金需要にも配慮しつつ、配当を中心に、株主各位に対する安定的な利益還元を努めていくことを利益配分の基本方針とし、業績の水準等を総合的に勘案しながら、連結配当性向25%から30%程度を目処として、決定して参りたいと考えております。

2018年3月期につきましては、公表時の予想を上回る業績を達成できる見込みであり、通期予想を上方修正いたしました。当社配当方針に基づき、中間配当金を2円増配して1株当たり12円とし、また、期末の配当予想を1株当たり2円増額した12円に修正いたします。その結果、年間の配当予想は1株当たり4円増額した24円となります。

以上